



こんにちは

# 白子の議会

です

第125号

平成29年8月24日

編集発行  
千葉県白子町議会  
☎0475(33)2169



▲ 夏祭りを楽しむ関保育所児童

## 第2回 定例会

平成29年第2回定例会が6月22日に開催されました。  
一般質問は、4名の議員が町政をただしました。

- 🟡 4議員が一般質問…………… 2～5ページ
- 🟡 承認の質疑応答  
こんなことが決まりました…………… 6～8ページ



一般質問

# 町政をきく

## 子育て支援について

宗島 理仁 議員

**議員** 我が町において、児童数の減少が叫ばれている中で、子育て支援センターの整備が急務かと思いますが、見解を伺います。

### 健康づくりセンターを活用して

**町長** 子育て支援センターのない本町においては、健康づくりセンターで保健師が対応しているところがあります。

3歳未満の子どもを持つ親の交流の場づくりについては、生涯学習で行っているサークル活動や、保育所で行っている園庭開放などがあります。



### ブックスタート事業について

**議員** ブックスタートは0歳児健診などの機会に、赤ちゃん和絵本を開く楽しい体験をプレゼントする活動です。赤ちゃん和保護者が絵本を介して心に触れ合うひとときを持つきっかけを届けるとして、自治体の事業として全国に広がっています。

少ない予算で満足度も高いブックスタートは町にとって魅力的な事業だと思いますが、見解を伺います。

### 8月から開始

**町長** 0歳児が本になれ親しんでほしいと願って、今年度から実施を予定しています。具体的には8月の4カ

月健診からその事業を具  
体化して、実施をしてい  
きます。



### 教育環境の整備について

**議員** 児童数が減少している中で、学校規模の適正化の検討は、様々な要素が絡む困難な課題ですが、あくまでも児童生徒の教育条件の改善の観点を中心に据えるべきかと思えます。

また、即座に結論を出すことは難しいため、時間をかけ議論をしていくべきかと思いますが、我が町において、学校の適正配置、統廃合、教育環境の見直しについて、今後の動向、見解を伺えればと思います。

### 小規模校のメリツトを活かす

**教育長** 小中連携、小中連携を通じ、小学校から中学校9年間を見通した中で教育をどう進めるかと言うことを重点に置き進めていきます。

### 総合戦略について

**議員** 我が町において、地方創生推進交付金を活用し、どのような事業をしていくのか。また、地域再生計画の策定状況及び内容、今後の申請までのスケジュールを伺います。

### 着実に進めている

**町長** 仮称ではありませんが、「げんきな町創生事業」と称し、白子町の全ての住民が健康的な生活習慣を身につけ、元気に暮らせる環境を整備し、町民、町内の企業、団体等と連携しながら準備を着々と進めております。



## 町長選表明の政策と公約について

東海林 東治 議員

**議員** 公約に掲げた政策、オリンピックを生かした地域の活性化に、国より各事業（おもてなし講習会、接客講座、ガイドブック、マップ等）の補助金制度を活用しての活性化を図る考えはあるかを伺います。

### 国際交流、国際親善へ貢献

**町長** 県と九十九里外房地域の市町村で構成する、千葉県東京オリンピックサーフィン競技連絡会議が設置され、更に長生地域として、地域連携等検討部会を設置し、地域の活性化に向け検討しております。

また、トイレ改修等のハード面は支援をいたしました。人が人を迎える意識、認識の高揚と外国人向けの対応と充実を図り検討いたします。



### 行政運営が堅実な町

**議員** 職員の能力を最大限に生かし、チャレンジ精神で町づくりを進めると公約しておりますが、どのような施策をもって町づくりを進めていくのか伺います。

### 均衡のとれた町民サービスへ

**町長** 現在のわが国では、社会経済情勢は大きく変化しており、この様な状況下で均衡のとれた町民サービスが、組織として、十分発揮できるところが職員の目標であり、指示待ち職員から提案型職員への意識変革が必要だと思えます。

チャレンジ精神を持ち、それをチームワークとして、政策実現に全力を注ぐ意識の啓発活動に取り組んでまいります。

### 法律改正後の介護保険事業対策は

**議員** 市町村介護保険事業計画は、基本指針に即し、3年を1期として要介護者数、サービス利用者の意向を勘案して策定すると思えます。

介護給付等対象サービスの種類ごとの見込み数、地域支援事業の見込み額と進捗状況を伺います。

### 住民ボランティア地域連携強化の必要性

**町長** 現在、町で実施している介護予防事業と新規事業を含めまして試算を行っております。今後多様な介護サービスの需要が見込まれ、住民ボランティアの育成、在宅医療支援病院の確保も重要な課題であります。

4月現在の要介護認定者数は、685人で昨年度を52人下回り、平成28年度の給付実績は、6期計画の見込み額を1億6千万円程度下回る状況であります。

今後は、千葉県介護保険事業支援計画と整合性を図り進めてまいります。

### 地域ケア会議の実施状況は

**議員** 平成26年の改正で設置が法制化され、市町村の努力義務となっている地域ケア会議の推進状況を伺います。

### 高齢者の個別課題に共同で解決

**町長** 平成28年度に地域包括支援センター主催で6回開催しております。ボランティアは不参加ですが、個別課題を共同意識で検討しております。

### 在宅医療、認知症対策

**議員** 医療と介護の連携推進と認知症施策を伺います。

### 早期診断、早期対応

**町長** 医療と介護の連携が大事です。本町は、医療資源が限られておりますので医療機関との連携を築いて行く事と早期発見、早期治療と予防活動に努めていきます。



## 空き家実態調査の結果は如何に

石井 和芳 議員

**議員** 地方創生加速化交付金事業の一環として、空き家の実態調査が実施されました。空き家候補として 633 軒が選定され、利用可能なものは 269 軒と半数以下で、なおかつ所有者が賃貸、あるいは売却に回しても良いと回答したものが 25 軒に過ぎなかった。500 万円近い経費をかけて実態調査をしたなら、その費用に見合う結果を出して頂きたい。次にこの結果に基づき空き家バンクに登録という段取りになるでしょうが、白子町のホームページからダイレクトに物件情報に繋がる様、不動産業者ともタイアップして進めるべきと思うが見解を伺います。



### 空き家対策は人口増対策に期待できない

**町長** 空き家の調査結果をみますと、想定外に活用希望者が少なく、人口増対策に期待できないように感じました。また不動産業者との連携ですが、町のホームページとも連結を試みましたが上手くいきませんでした。空き家調査の結果は、今後の課題として推移を見守って頂きたい。

### 中小企業振興対策は

**議員** 中小企業振興策として新規創業支援補助金と従来からあった利子補給の限度額の増枠があります。白子町経済は観光を含む商工業が全体の 93% を占めており、この分野の活性化無くして白

子町の発展はありません。今回新規創業支援補助金を創設したならば、商工会と協働して新規創業支援セミナーを継続的に開催する等の仕組みづくりが必要と思うが見解を伺います。

### 商工会との協働体制が十分でない

**町長** 正直言って商工会の反応があまり良くないので、協議の席について十分な議論をしてもらう様仕向けて行きたいと思っています。

### 農業振興策は如何に

**議員** 農業振興に関しては、従来から今に至るまで強力に推進してきたかと思えます。しかし生産額の推移を見ると順調であるとは言いがたく、要因を米価の低迷だけに出来ないと思えます。

特に農業の法人化が必要と思われれます。世襲農業から永続可能な法人としての農業ができる体制

にして行くべきと思います。各集落単位に 1〜2 社つくり、農地を集約し米作、野菜、6 次産業まで手掛け、既存農家も株主、労力提供で参画できるようにして行ったらたらいよと思うが見解を伺います。

### 白子町農業は頑張っている



**町長** 農業振興については、施設園芸、路地野菜等各分野で大規模経営を行っている農家が育っています。トマトなど施設園芸作物においては県内有数の生産額を維持しており、それに伴うパート雇用もあり、経済の活性化に貢献しています。集落営農は、郡内で何か所かあるようですが、白子町にはまだ立ち上がっていません。



### 人口減少対策は如何に

**議員** 今まで述べてきた、空き家対策、中小企業振興対策、農業振興対策、この全てが人口減少対策に集約されます。農業であれ商工業であ

れ、経済のパイを増やし就業機会を増やす施策が大事であります。また企業でも個人でもインフラの整った地域を提供しないと来てくれませんが、何か対応策を検討しているのか伺います。

### 人口増加は未婚率の低下が最重要だ

**町長** 人口減少対策には産業振興、魅力ある住環境も大事であるが、未婚率を低くするとか、あるいは結婚して家庭を持ち子どもをつくるという普通の社会をつくるって行くことが何よりも大事だと思っています。

## 運転免許証

### 自主返納した場合の支援事業は

市川 隆子 議員

議員 運転免許証の自主返納制度は、高齢者が運転による不安や支障を来したりする場合、自主的に返納できる制度です。

自主返納すると、運転経歴証明書の交付を申請でき、身分証明書として活用することができます。

また、各自治体ではさまざまな支援事業を行っているそうです。

町では、自主返納した場合の支援事業はあるのか伺います。

### 民間事業者実施の制度活用を

町長 本町では、運転免許証の返納を対象とした制度はありませんが、福祉タクシーの利用券などによる、生活の足の確保に取り組んでいるところ

また、バス、タクシーなどの公共交通機関の各企業団体では、自主返納した方に対して、乗車運賃割り引きなど、さまざまな特典制度を実施しているの、活用していただきたいと思っています。



### 公共交通の整備を

議員 高齢者が運転免許証を返納する場合、その後の交通手段をどうするのか大きな問題になってきます。

町では公共交通の問題はなかなか進展しません。今後、高齢化が進む中で、自主返納が円滑に

行えるよう、公共交通を整備する取り組みを進めなければならぬと思いますが、町の考えを伺います。

### 難しいが検討を重ねて行く

町長 自主返納を進めるのは良いのですが、公共交通を整備するのは非常に難しいと思います。

現在補助をしている路線バスの現行維持を図りながら、この問題は課題として認識をしていますので、検討は重ねて行きたいと思っています。

### 税納付相談各課横の連携を

議員 滋賀県野洲市では、市民の生活再建を何よりも重視して、納付相談に乗りながら、相談者が自立できるよう支援しています。

町でも、状況によっては廊下ではなく、相談できる部屋で話を聞き、必

要に応じて各課の横の連携により、滞納者の生活再建支援による滞納解決を進める仕組みづくりを考えないか伺います。

### 一人ひとり丁寧な対応

町長 野洲市と同じような姿勢でやっていると

思っています。納税は義務でありまして、プライバシー等も十分に考慮した中で一人ひとり丁寧に対応していただきたいと思っています。

### 中学校部活動現状と休養日等は

議員 厚生文教常任委員と教育関係者の意見交換会で、それぞれの学校で部活動に頑張っている様子が報告されました。子ども達も頑張っていて、保護者も応援しているのも実感しています。が、中学校の部活動の現状について伺います。また、文部科学省が中

学校の運動部の部活動について、休養日を適切に設定するよう求める通知を出したようですが、町の対応について伺います。

### 毎週月曜日ノー部活デー

教育長 白子中の部活動は、現在8つの部が活動しており、生徒221名中184名、全体の83%が参加しています。

それぞれ2名から3名の教職員が顧問につき、指導に当たっています。

次に文部科学省への対応ですが、町は平成24年から月曜日をノー部活デーとし、土曜、日曜の部活動の休養日に当てています。

文部科学省は、平成29年度中に全国的な実態調査を行い、総合的なガイドラインを作成することとしていますが、示されたら練習時間や休養日の適切な設定等について、中学校とも十分協議しながら実施したいと考えています。



# 承認内容に対する 質疑・応答

白子町税条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

承認第1号

〔市川隆子 議員〕

議員 高層建築物の固定資産税ですが、階層別に補正率を設け、高層階の税率を高くすることが可能とのことですが、これは建築物の区分所有者全員の協議の結果、そのようにするとの合意によって適用されるのか伺います。

税務課長 対象となる高さ60メートルを超える建築物が町内にありませんが、仮にあった場合は、区分所有者による協議が必要となります。

白子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

承認第2号

〔市川隆子 議員〕

議員 今回の改正で5割軽減及び2割軽減が拡大され、いわゆる境界付近の人達が軽減対象になつてくると思いますが、どのくらいの対象者がいるのか伺います。

税務課長 軽減無しから2割軽減に拡大される方が11世帯、金額で10万5千円、2割から5割軽減になる方が7世帯、金額で27万1千500円との試算結果が出ております。



## 請願書

〔請願第1号〕

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会

(採択) 会長 齋藤 晟

〔請願第2号〕

「国における平成30年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会  
(採択) 会長 齋藤 晟



## 発議案

〔発議案第1号〕

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

提出者 宗島 理仁  
賛成者 北田 百人  
今井 信夫  
市川 隆子  
大多和 秀一

(全会一致で可決)

〔発議案第2号〕

国における平成30年度教育予算拡充に関する意見書

提出者 北田 百人  
賛成者 宗島 理仁  
今井 信夫  
市川 隆子  
大多和 秀一

(全会一致で可決)

提出者 板倉 正道  
賛成者 齊藤 豊彦  
梅澤 哲夫

同意

【同意第1号】

白子町監査委員の選任につき同意を求めることについて、次の者が提案され、全員賛成で同意されました。

氏名 前田 一郎(新任)

住所 白子町関5174

番地2(関東区)

生年月日

昭和27年10月12日

承認

【承認第1号】

白子町税条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

■ 地方税法等の一部を改正する法律等が公布され、当該条例の改正の必要が生じたため、所要の整備を行ったものです。  
(承認)

【承認第2号】

白子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認

■ 地方税法等の一部を改正する法律等が公布され、当該条例の改正の必要が生じたため、所要の整備を行ったものです。  
(承認)

議案内容

【議案第1号】

平成29年度白子町一般会計第1回歳入歳出補正予算について

■ 平成29年度白子町一般会計予算について、歳入歳出それぞれ2百21万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ46億2千21万9千円に補正するものです。  
(可決)



## むし歯予防のためフッ化物洗口に取り組む白潟小児童

平成27年度における本町の12歳児の平均むし歯数は、約1.5本で県平均の約0.8本を上回っています。

報 告

【報告第1号】  
平成28年度白子町一般会  
計繰越明許費繰越計算書  
について

■ 平成28年度白子町一  
般会計のうち、繰越明許  
費について地方自治法施  
行令の規定により、議会  
へ報告するものです。

【合計6事業】  
1億2千1百8万9千円

● 防災行政無線維持管  
理事業  
翌年度繰越額  
1千9百9万9千円

■ 工法等の検討に不測の  
期間を要し、年度内の完  
了が見込めないため事業  
を繰り越すもの。

● 個人番号カード交付  
事業  
翌年度繰越額  
91万9千円

■ 個人番号の交付につい  
て、国が想定した枚数分  
の発行に相当の期間を要  
し、年度内完了が見込め  
ないため事業を繰り越す  
もの。

● 被災農業者向け経営  
体育成支援事業  
翌年度繰越額  
4千5百16万7千円

■ 被災した農業施設の  
復旧のための資材、施  
工業者の不足により  
年度内完了が見込めな  
いため事業を繰り越す  
もの。

● 地籍調査事業  
翌年度繰越額  
3千7百26万円

■ 県から予算追加通知  
が10月にあり、年度内  
完了が見込めないため  
事業を繰り越すもの。

● 緊急避難施設設置調  
査事業  
翌年度繰越額  
4百64万4千円



■ 関係者との協議・調  
整に不測の期間を要し、  
年度内完了が見込めな  
いため事業を繰り越す  
もの。

● 小学校施設災害復旧  
事業  
翌年度繰越額  
1千4百万円

■ 関小学校の被災箇所  
の発見が遅れ、年度内の  
完了が見込めないため事  
業を繰り越すもの。

# 町議会を傍聴しましょう。

## 次の定例会は9月13～21日の予定です

詳しいことは議会事務局へ。TEL33-2169/FAX33-4132  
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

### 編集後記

空梅雨の本年、九州  
東北の一部地域では豪  
雨による被害があり、  
九州の4市町村には激  
甚災害指定が出されま  
した。被害にあわれた  
方々に、心よりお見舞  
い申し上げます。

東京都議選において  
は、小池百合子氏率い  
る都民ファーストの会  
が都議会における主導  
権を勝ち取りました。

わが町においては、  
7期目となる林町政が  
スタートしました。そ  
んな中、私にとつてう  
れしい出来事が2つ。

隣家に来られたお宅  
から子どもたちの声  
が聞こえるようになった  
事と、30歳前後の夫婦  
が新居を建てられ住ま  
われる事になり、なお  
かつ自治会活動にも参  
加したいとの申し出が  
ありました。

今後暖かく見守って  
行きたいと思えます。

梅澤 哲夫